

テクニカル基礎

～チャートとの接し方をグランビルの法則で見直す～

2017/10/31



株式会社ピュアエッジ
代表取締役：鳥居 万友美

離婚をきっかけに女性の経済的自立の大切さに目覚める。家で子育てをしながら確保できる収入源はないか？と試行錯誤していた時にFXと出会う。500万円以上の大損切りを経験後、独自の手法を確立。その独自の投資スタイルが、NYタイムズや韓国経済新聞、香港imoneyなど海外のメディアでも数多く取り上げられる。

著書「FXで月100万円儲ける私の方法」シリーズ（すべてダイヤモンド社）は、累計30万部を超えるベストセラーになった。韓国台湾でも翻訳、発売され、韓国ではセミナーも行なっている。

「FX初心者のためのよくわかる無料メール講座」は、メールアドレスの登録だけで受講可能。

ローソク足と移動平均線の関係



ローソク足と21MAだけでチャートを見てみよう！そしてシャドトレしましょう！



私の結果



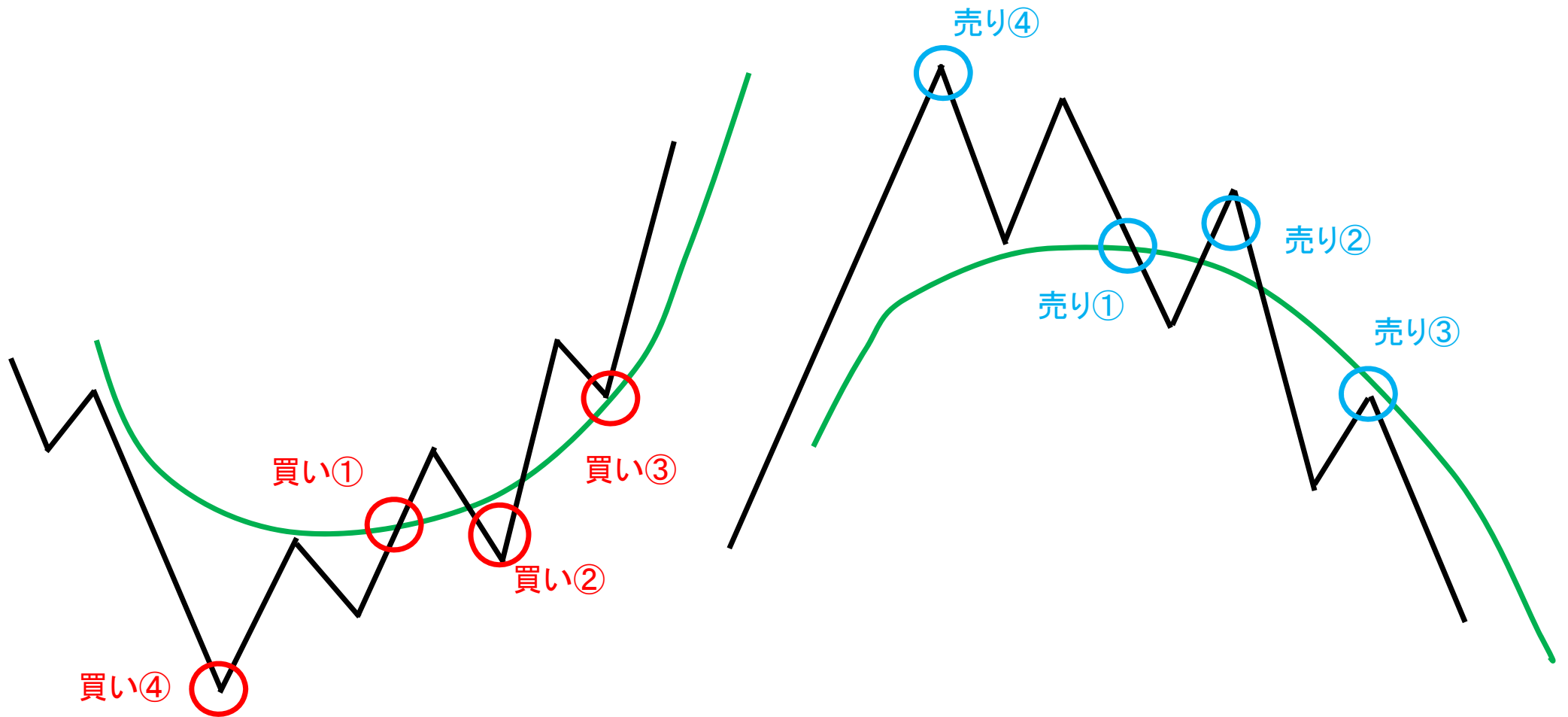
移動平均線を2本にしてシャドトレしてみよう！(21MAと75MA)



私の結果



グランビルの法則で最も大事なこと



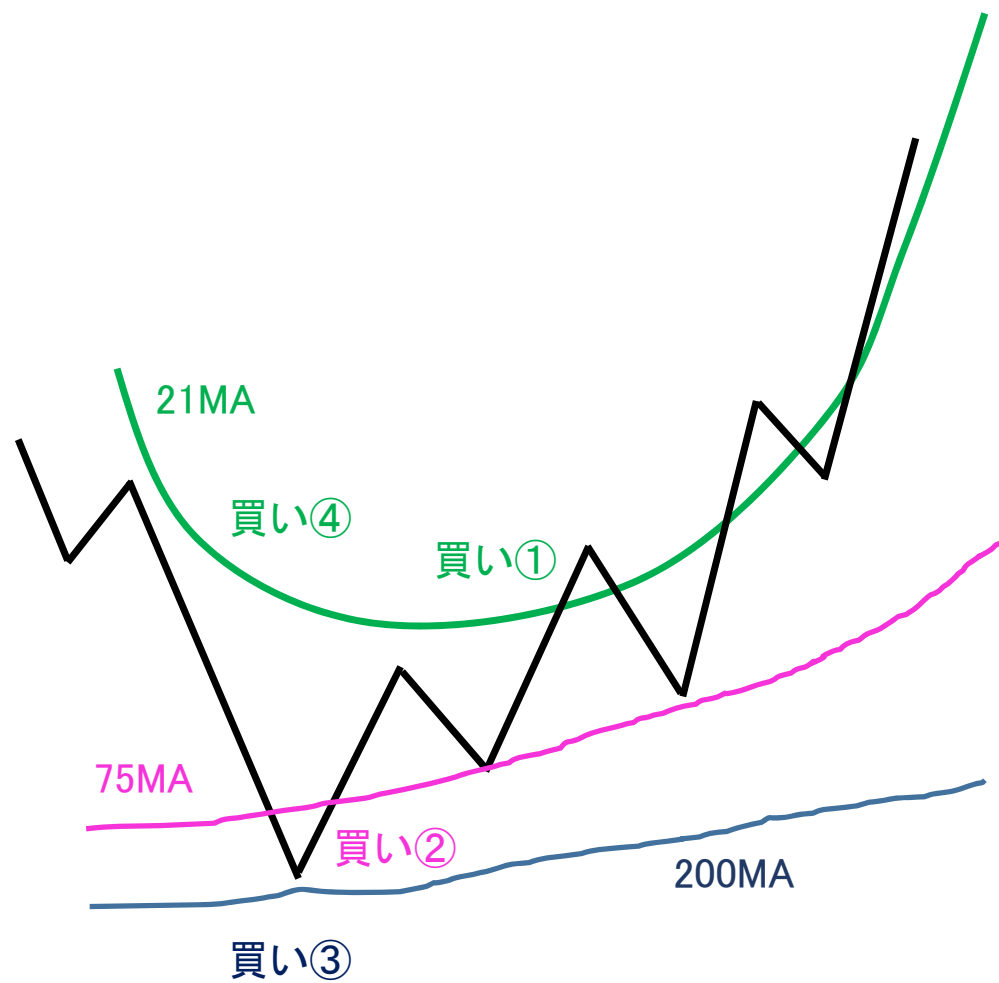
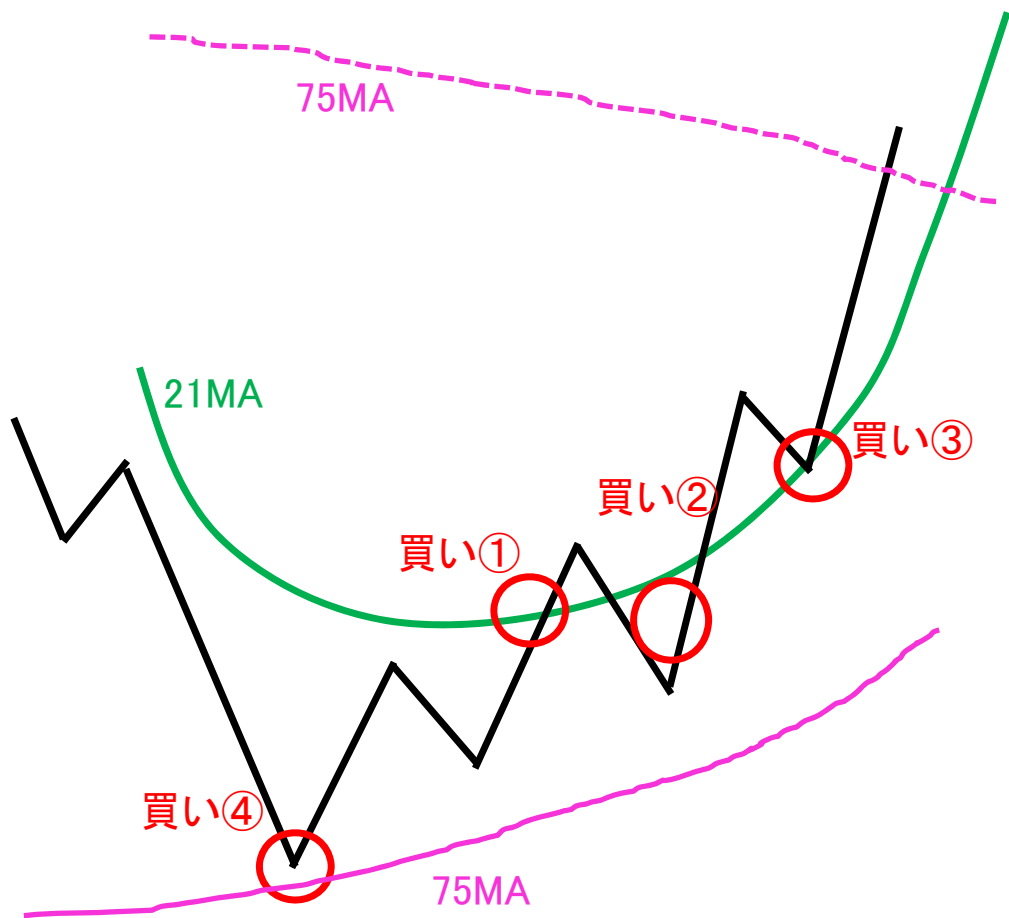
グランビルの法則で最も大事なこと

- 買い①・・・MAが下降した後、**横ばい～上昇になった時**、終値がそのMAを大きく上抜けた時
- 買い②・・・**MAが上昇している時**に、ローソク足がMAを下回り再度上抜けした時
- 買い③・・・ローソク足が**上向きのMA**の上であり、MAに向かって下落したがMAを割り込むことなく再度上昇に転じたとき
- 買い④・・・ローソク足が下降をしているMAから大きく下離れした場合、短期的自立反発が見られる

グランビルの法則で最も大事なこと

- 売り①・・・MAが上昇した後、**横ばい～下降になった時**、終値がそのMAを大きく下抜けした時
- 売り②・・・**MAが下降している時に**、ローソク足がMAを上回り再度下抜けした時
- 売り③・・・ローソク足が**下向きのMA**の下にあり、MAに向かって上昇したがMAを超えることなく再度下落に転じたとき
- 売り④・・・ローソク足が上昇をしているMAから大きく上離れした場合、短期的自立反落が見られる

グランビルの法則はどのように働くのか？



グランビルの法則を実際のチャートで見てください！



気になるところを解決！



日足の21MAを取り入れてみましょう(21MAと126MA) 4時間足



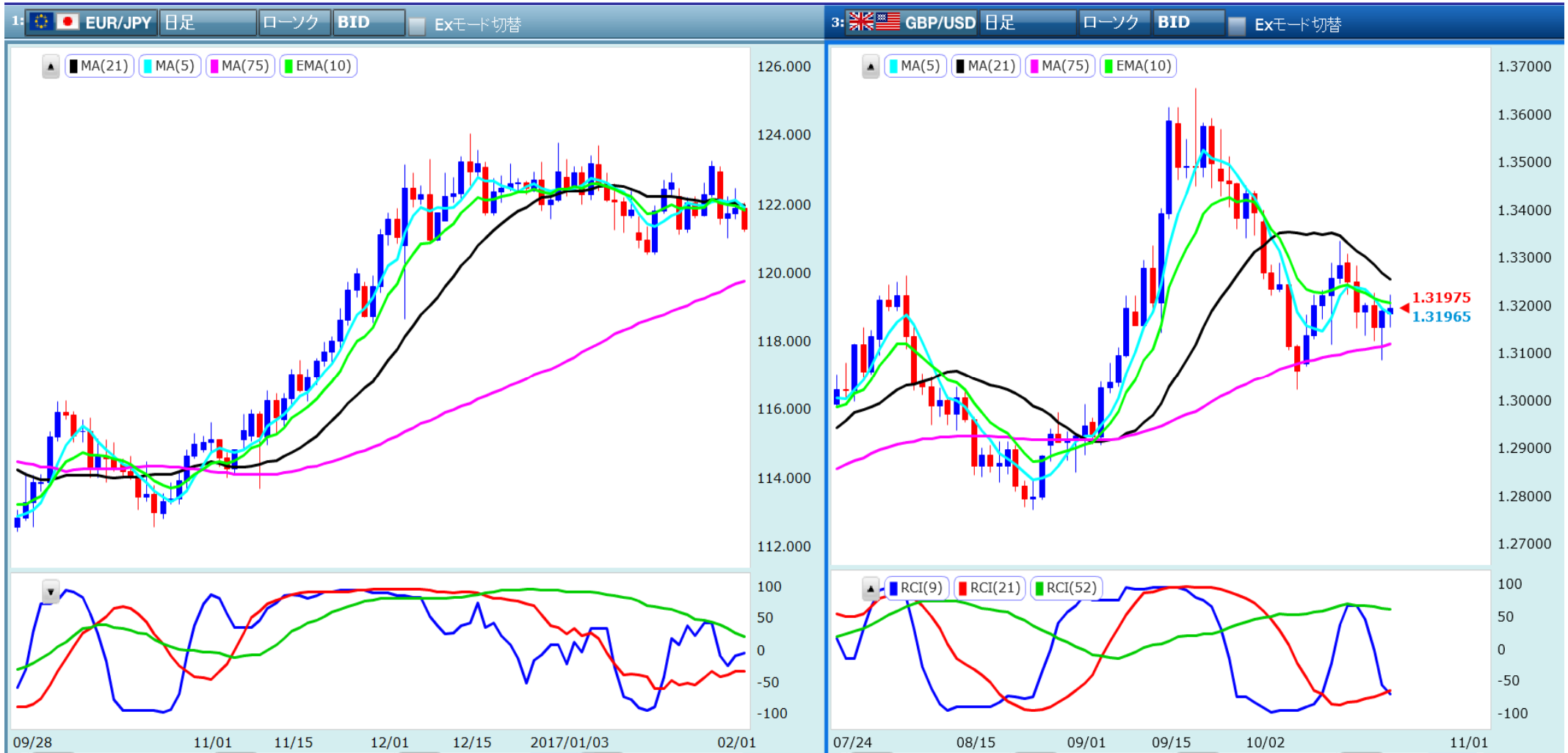
日足の21MAを取り入れてみましょう(21MAと126MA) 4時間足



RCIを取り入れてみましょう！NZD/USD 日足



パーフェクトオーダー



ポンド/スイス ロングのトレード 2月20~24日



スイス/円 ショートのトレード 2月23~27日



スイス/円 その後のチャート



まとめ

- ローソク足の抜けた方向とMAの向きが揃っていることが非常に大切
- ローソク足がMAを抜いてきても、抜いた方向とMAの方向が一致していない場合は急な戻しがあったりなどして流れが読みにくい
- 各時間軸のMAの方向が一致していない場合は、流れが読みにくくトレードしづらい
- 逆行した2本のMAに挟まれている時はそれぞれのMAに対してグランビルの法則が働くので動きが読みにくい
- より長期のMAと方向が一致しているときはレートが伸びやすいのでエントリーチャンスとなる
- 分かりにくい所でトレードしない、わかりやすい場面、簡単な場面を見分けられるようになることが大事

注意事項

■著作権について

本資料は著作権法で保護されている著作物です。

使用に際しましては、以下の点にご注意ください。

「本資料」の著作権は、鳥居万友美に属します。

著作権者の事前の許可を得ずして、本資料の一部または全部を、あらゆるデータ蓄積手段(印刷物、ビデオ、テープレコーダー及び電子メディア、インターネット等)により複製及び転載することを禁じます。

■その他

この資料は、情報提供を目的にしたものであり、利益を保証するものではありません。

また、内容の正確さや、完全さを保証するものではありません。

取引を行う際にはリスクを熟知した上、自己責任において行って下さい。

取引によって生じたいかなる損害の責任についても負いかねます。

■当資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は、お客様ご自身でお願い致します。

■当資料における情報の内容については、当社が正確性、確実性を保証するものではありません。当資料の内容によって生じたいかなる損害についても当社は一切の責任を負いません。

■また、当資料における情報の内容を第三者への提供すること、再配信を行うこと、加工、複写したものを第三者へ譲渡または使用させることは出来ません。

【ひまわりFXにおける重要事項】

■外国為替証拠金取引とは、元本や利益が保証された金融商品ではありません。お取引した通貨にて相場の変動による価格変動やスワップポイントの変動により、損失が発生する場合があります。

■レバレッジ効果では、お客様がお預けになった証拠金以上のお取引が可能となりますが、証拠金以上の損失が発生するおそれもあります。ロスカット取引は、必ず約束した損失の額で限定するというものではありません。通常、あらかじめ約束した損失の額の水準(以下「ロスカット水準」といいます。)に達した時点から決済取引の手続きが始まりますので、実際の損失はロスカット水準より大きくなる場合が考えられます。また、ルール通りにロスカット取引が行われた場合であっても、相場の状況によっては、お客様よりお預かりした証拠金以上の損失の額が生じることがあります。

■ひまわりFX:取引手数料は、無料となっています。エコレFX:エコレFXをご利用の際には、別途助言手数料が発生します。

■取引レートの売付価格と買付価格には差額(スプレッド)があります。スプレッドは固定ではなく、主要経済指標の発表前後、早朝や主要市場の休日等で市場の流動性が低い時間帯、予期せぬ突発的事象等の発生時には拡大する場合があります。

■個人のお客様の取引に必要な証拠金は、各通貨ペアのレートにより決定され、お取引の4%相当となります。証拠金の25倍までのお取引が可能です。法人のお客様の場合は、当社が算出した通貨ペア毎の為替リスク想定比率を取引の額に乗じて得た額以上の証拠金が必要となります。為替リスク想定比率とは金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第27項第1号に規定される定量的計算モデルを用い算出します。

■当社は、法令上要求される区分管理方法の信託一本化を整備しておりますが、区分管理必要額算出日と追加信託期限に時間差があること等から、いかなる状況でも必ずお客様から預かった証拠金が全額返還されることを保証するものではありません。

■お取引の開始にあたり、契約締結前交付書面を熟読の上、十分に仕組みやリスクをご理解いただき、ご自身の判断と責任において開始していただきますようお願いいたします。

■その他詳細は、ホームページにてご確認ください。